

ラムに「寝たきり」少ないわけ——高齢福祉と小学校」をこわこわ書きました。なぜ、こわこわだったかとい
うと、当時、「寝たきり」は「寝かせきり」だ、などと言っている専門家はいなかったからです。おまけに、当の
私はというと、この分野では新米中の新米だったからです。

案の定、高名な教授やお医者さんから猛烈な反発を受けました。「どこかに寝たきり老人が隠されているのにな
がない」「寝たきりになるような年寄りも適当に死なせているのではないか」

でも、お年寄り本位の介護をしている特別養護老人ホームやリハビリ専門医からは声援の手紙が届きました。

次に掲げた表は、左ページが、八五年当時の日本とデンマークの比較です。絶望的なほどの違いでした。

社説で、コラムで、連載で、本で、シンポジウムで、この違いを手を換え品を換え訴え続けました。

そうこうしているうちに、「寝たきりは寝かせきり」という訴えは次第に市民権を得てゆきました。学者の論文
に、他の新聞の連載記事に、イベントのタイトルに、「寝かせきり」という言葉を見かけるようになりました。

日本も国が、市町村が、愛わり始めた！	1989年初夏～
1989年 厚生省に介護対策検討会 寝かせきりにしない介護・市町村 中心・社会保険方式の費用削減 の可能性などを提言	
1990年 ゴールドプラン「寝たきり老人ゼロ 作戦」発表・10万人計画開始	
1992年 厚生省「脱お役所仕事」の勧め	
1994年 高齢者介護自立支援研究会報告	
1995年 24時間巡回型モデル事業	
1996年 老人保健福祉審議会最終報告 21世紀福祉ビジョンで新ゴールド	
1997年 公的介護保険法成立2000年実施	
1998年 厚生・通産省福祉用具法施行	
1989年 知的障害にグループホーム制度	
1990年 江戸川区の住宅改造補助事業	
1993年 建設省長寿社会対策設計指針案	
1995年 特養ホームの居室1人10.7㎡に	
1996年 特養グループホームモデル事業	
1989年 テイサー・サービス・テイケア1万計画	
1992年 厚生省送付サービスに補助開始 大阪府福祉のまちづくり条例	
1994年 建設省がハートビル法 生活福祉空間づくり大綱	
2000年 運輸省が交通バリアフリー法	
1992年 老人訪問看護ステーション制度	
1988年 老人保健施設登場 1床8㎡	
1990年 介護力強化病院登場 1床4.3㎡	
1992年 介護型病棟登場 1床6.4㎡	
2001年 身体拘束ゼロへの手引き	
「福祉は投資・雇用創出」との意見も	
1992年 老人保健福祉計画マニフェスト 「家族の介護力に遠大な期待を かけよふ十分留意されたい」	
1989年 高齢者医療福祉推進10か年戦略	
1990年 老人福祉法改正で市町村が主役 ・出前する江戸川区、豊島町の未入居 ・「前例がないからやる」首長さん登場	
在宅を支える医師や看護師、口からの食事を 大切にする歯科医、歯科衛生士、栄養士 笑顔とおしゃべりの特養ホームや老老所登場	

1982年 高齢化社会をよくする女性の会
1996年 介護の社会化一万人市民委員会
1997年 先進首長が福祉自治体ユニット

医療社社が変わる ぶどう社

● 朝日新聞論説委員 熊田紀子

1985年よりキャンペーン開始。まず、違いを報道	デンマークでは	寝たきり老人という役所用語がない (リスムある生活→リハビリ効果)
寝たきり老人という失礼な役所言葉 (寝かせきり→費用証候許)	寝たきり老人という失礼な役所言葉 (寝かせきり→費用証候許)	寝たきり老人という失礼な役所言葉 (寝かせきり→費用証候許)
日本換算で50万人のホームヘルパー 24時間体制で、生活の節目に 所得に関係なく、当然の権利 ホームヘルパーの権限も給料も高く 休暇も希望もあり、尊敬される仕事 市町村職員だが、細やかな心くばり	ホームヘルパー2万5000人 週に数回、昼間だけ現れる 低所得世帯が対象、恥と怒う人も ホームヘルパーの給料は安く 男性が寄りつかぬ仕事 公務員ゆえの役所仕事	ホームヘルパー2万5000人 週に数回、昼間だけ現れる 低所得世帯が対象、恥と怒う人も ホームヘルパーの給料は安く 男性が寄りつかぬ仕事 公務員ゆえの役所仕事
補助器具センターで、自助具や補助器 具をタイミンよく貸し出し 器具の企画や評価に、障害者が参画 寂しい時にも押してよいSOSベル	補助器具のハードもソフトも低水準 一歩たきり製造ベッド・体をダマに する車いすなどが横行 命にかかわる時だけ押すSOSベル	補助器具のハードもソフトも低水準 一歩たきり製造ベッド・体をダマに する車いすなどが横行 命にかかわる時だけ押すSOSベル
建築基準法でバリアフリー義務づけ 「高齢者に親切な住宅」建設法 町ばかりに個室特養ホーム(プライエム) 限りなく自宅に近い雰囲気	建築基準法で、燃えなければよいと いう建築基準法→段差だらけの家 総費用も総居の特養ホーム。それも 足りず、1床4.3㎡の老人病院へ	建築基準法で、燃えなければよいと いう建築基準法→段差だらけの家 総費用も総居の特養ホーム。それも 足りず、1床4.3㎡の老人病院へ
365日の配食サービス 送迎サービスで買い物や音楽会へ 高齢者・障害者がおしゃべりして街に (背景にバリアフリー法) ノンストップバスDAB試験中 小学校区に1つのテイセンター	ボランティアが月1度のお食事を 「在宅」という名の密室 外出できない高齢者・障害者 (背景に段差だらけの店やビル) バリアフリーなバスとバリアフリーな駅 外出先も自宅に閉じこもり	ボランティアが月1度のお食事を 「在宅」という名の密室 外出できない高齢者・障害者 (背景に段差だらけの店やビル) バリアフリーなバスとバリアフリーな駅 外出先も自宅に閉じこもり
名探偵みたく市町村の訪問看護婦 入院した時からの退院計画 家庭医という名の専門医が往診 治ったら退院。老人病院はない	医師の指示でしか動けぬ看護婦 退院してから役所に申請 往診は「奇特なお医者様」だけ	医師の指示でしか動けぬ看護婦 退院してから役所に申請 往診は「奇特なお医者様」だけ
「自立支援で社会の支出は減る」 自己決定権、人生の継続性の尊重の ための在宅重視、あわせて財政対策 自助のための惜しみない支援 年次計画をたてて、企業家精神で 現場に権限と責任一徹が満ち満ち 役所が、自宅や病院へ出向く 「前例破り」を奨励する制度	「福祉支援は経済の足を引っ張る」 家族とボランティアの無給労働をアテ にした「日本型福祉」と在宅推進 「自助努力」と「根性」を奨励 単年度主義で行き当たりばったり なににも中央にお伺いをたてて 市民を役所の窓口と呼びつける 「前例がないからダメ」が口癖	「福祉支援は経済の足を引っ張る」 家族とボランティアの無給労働をアテ にした「日本型福祉」と在宅推進 「自助努力」と「根性」を奨励 単年度主義で行き当たりばったり なににも中央にお伺いをたてて 市民を役所の窓口と呼びつける 「前例がないからダメ」が口癖
医療費の伸びにストップ おしゃべりと笑顔と誇りと美しい顔 4世代同居で愛情ゆたかに	社会的入院でとめどなく医療費増大 入れ歯をはずされフック口なまなざし 老夫の老妻殺し・老人自殺・人生を捨 てた三姉妹家族の愛はめちやくちや	社会的入院でとめどなく医療費増大 入れ歯をはずされフック口なまなざし 老夫の老妻殺し・老人自殺・人生を捨 てた三姉妹家族の愛はめちやくちや

そして、右ページの表が、八九年の介護対策検討会設置を皮切りに日本の各地で始まったこと、変わったこととす。
これを見ると、日本も変わる、変えられる、そんな希望がわいてきます。